



主権  
在客

# ようざん通信 / 4月号

第145号 令和2年 4月15日発行

## スーパーデイようざん貝沢



桜が咲き、ようやく春が来た!という感じですね。スーパーデイようざん貝沢の利用者様も散歩やドライブに出掛け、あちこちで咲く梅や水仙、河津桜を見て『春だねえ』と心を踊らせていらっしゃいました。

ある日の散歩中、利用者様が畑に植えてある野菜の苗や果実の木、満開に花の咲いている木を指さし『これは何の木?』『あれは何の木?』と、視界に入る色々な物に興味を持たれていました。普段私達が



車であつという間に通り過ぎていた道は、利用者様とゆっくり散歩する事で色々な発見がある「春さがしの道」に変わり、とても穏やかな気持ちになりました。

イベントでも旬の苺をたくさん盛り付けたパンケーキ作りや、お彼岸にはおはぎを手作りするなど、この時期ならではの行事を行って楽しい春のひと時を過ごすことができました。(酒井)

## スーパーデイようざん栗崎



すっかりあたたかくなり、春たけなわとなりました。皆様いかがお過ごしでしょうか。

スーパーデイようざん栗崎では制作活動として、ひな祭りの飾りと桜の壁面作りを行いました。折り紙で作成したひな飾りは、可愛らしくできあがりました。また、壁には満開の桜が咲いています。作品の前で笑顔いっぱいの素敵な写真を撮ることができました。

おやつ作りでは、ひな祭りには白玉あんみつ・ホワイトデーにはプリンアラモード・お彼岸にはぼたもちを作りました。甘味は皆様の関心が高く率先して調理を楽しまれ、季節を感じながら手作りスイーツを



堪能していただきました。

屋外では、春の収穫に向けて畑作りに精を出しました。皆様、畑の知識が豊富で職員が皆様から畑作りのコツを教わり、一緒に手入れを楽しんでいます。ほかほかした春の陽気の中、にぎやかな声につつまれて畑作りは順調に進んでいます。

これからも皆様と一日一日を大切に、安心して穏やかな日々を過ごせるように職員一同努めてまいります。(松田)

## 暮らしのサポート ようざん

みなさんこんにちは【暮らしのサポート ようざん】店長の吉田です。今回は内装工事の続編で技能実習生用宿舍工事の続きです。前号でご案内しました実習生の宿舍内装工事が完了しました。添付写真は間仕切りのクロス貼り、既存壁の塗装工事が終了したところのものです。①と②はクロス終了時の写真で、③は塗装前のキッチン周辺の壁です。黒カビや埃で汚れが目立っておりましてのでクロス表面を乾拭きした後、傷や備品の取り付け痕をパテで補修した後塗装しました。結果は多少の傷は残りましたがまずまずの仕上がりにしております。また脱衣室には現状に合わせ物干しパイプもかけられるようにパイプ受けもあります。この後床にワックス掛け、ベッドなど生活必需品を据え付けて作業終了となります。

【暮らしのサポート ようざん】ではリフォームも含め安心と信頼をモットーに皆様に寄り添った便利屋を目指してまいります。皆様も日々の暮らしでの困りごとがありましたらお気軽にお声かけください。現場を確認した後見積もりを提出させていただきご納得の上仕事をさせていただいております。もちろん見積もりは無料で行っていますのでお気軽にご相談ください。(吉田)



①クロス貼り完了写真

②クロス貼り完成写真



③既存壁塗装前

④既存壁塗装後

## ケアサポートセンターようざん倉賀野



3月に入り、段々日差しが暖かくなって参りました。今年の冬は暖冬だったと言われますが、やはり風が強く、体感的には寒い日が続いたように感じます。

そんな中、ケアサポートセンターようざん倉賀野では、3月といえば「ひな祭り!」と皆で桜もちを手作りして春を満喫致しました。「昔はこういうの近所の人と手作りしたんだよ。」「これを巻いている葉っぱもお餅と一緒に食べちゃったな。」「ひな祭りでは、大きな雛人形を飾って貰って嬉しかったな。」と昔の話を懐かしげにお話し下さる利用者様、黙々と鮮やかな手つきで桜もちを拵えて下さる利用者様、配膳されるや大きな口を開けてペロリと召し上がる利用者様、様々でしたが、皆様に楽しいひと時を過ごして頂きました。

桜や梅は、不思議と人々の…日本人の心に働き掛け、昔の思い出を掘り起こしてくれる事が多いように感じます。

さて、本来であればこの先、お花見…と参りたい所ですが、コロナウイルスの影響で今年はお花見や外出は出来ないかもしれません。残念な限りです。

群馬県内でもコロナウイルスの発症の一報を受け、職員一同、改めてコロナウイルス、そして風邪など感染症への危機感を強めています。

皆様には健康で楽しい日々を過ごして頂く事が、ケアサポートセンターようざん倉賀野職員の何よりの願いです。ご家族の方々も、健康にお気を付け下さいますよう。(佐野)

## グループホームようざん倉賀野

世界中が目に見えない「人類の敵」新型コロナウイルスに悩まされている毎日ですが、高齢者の方と接する介護の仕事の大切さを色々な面から考えさせられています。健康管理、衛生面への気配り、職員の日々の生活…大切な仕事をあげればきりがありませんが、その一つ一つを再認識している毎日です。今私たちが出来ることは、接している利用者様が、毎日穏やかに過ごしていただけるか?気配りを忘れずに、仕事をしていくことだと思います。

気持ちは「一陽来復」冬が終わり春が来ること、そして悪いことが続いた後には、幸運に向かっていくこと。早く終息してくれることを願うばかりです。

施設内では、利用者様と一緒にさくらの花を作ったり、塗り絵や体操をしたり、大きな声で歌を歌ったり、「コロナに負けるな」の気持ちで、笑顔を忘れずに過ごしています。(唐沢)



## グループホームようざん



寒い日や暖かい日が交互に過ぎ体調を崩してしまいそうですが皆様元気にお過ごしですか。グループホームようざんでは日々室温湿度を管理していることが功を奏し、体調不良を訴える利用者様はほとんどいらっしゃいません。今、日本では新型コロナウイルスが蔓延し、大変なことになっています。利用者様・職員共に手洗いうがいなど予防をしっかりと行い、これからも健康に気を付け元気に過ごして頂けるようにしていきたいと思ひます。

この状況下では外出もなかなか難しいので、室内で行える遊びや事業所の前の庭で体を動かしていただいています。室内でのスゴロクゲームでは、升目にとまると、「あー、1回休みだ」「変な顔ってどうすればいいの」と皆様大笑いしながらにぎやかな時間を過ごしていただき、風船バレーでは体をしっかりと動かしていただきました。庭では、



しゃぼん玉を吹いていただく、「懐かしいわぁ」ととても喜んで下さり、飛んだしゃぼん玉を追いかけたり、しゃぼん玉の歌を唄って楽しく過ごしていただきました。また、物しりとりで頭の体操をしていただきました。

グループホームようざんでは、利用者様に楽しく過ごして頂けるように職員一同工夫してまいりたいと思ひます。(掛川)

## ケアサポートセンターようざん石原



皆様こんにちは。4月に入り春本番となりました。いかがお過ごしでしょうか。

ケアサポートセンターようざん石原では3月も楽しい行事を行いました。雛祭りイベントではランチレクリエーションとしていなり寿司作りを行い、お内裏様お雛様の飾りつけで楽しんで頂きました。女性利用者様からは「かわいいわね～」「食べるのもったいないね～」等のお声を頂きました。また、3月中旬には「焼き芋レクリエーション」を企画しましたが、当日強風の為急遽「大学芋とじゃがバター作り」に変更しました。それでも利用者様からは「甘くて美味しい」と笑顔をたくさん



頂き、こちらも好評でした。

4月は新たな年度の始まりです。これからもより一層利用者様に元気で楽しく過ごして頂けるよう職員一同頑張りたく思います!(田胡)

## ナーシングホームようざん



3月に入っても新型コロナウイルスのニュースが連日流れています。1日でも早く鎮静化されるように願いを込めて『アマビエ』(江戸時代の妖怪で「病気が流行り出したら人々に私を写した絵を見せて」と言い海に消えていったそうです)のイラストを描きました。利用者様に好きな色を塗っていただき壁に飾りました。

また、春を感じていただこうと思ひ、桜茶を提供いたしました。「いいね!」「花が咲くかな」など、皆様喜んで下さいました。利用者様と何かしらご一緒にできる事や、笑顔が見られる時間を増やしていけるよう努力してまいりたいと思ひます。(大野)

## デイサービスようざん並榎



皆様こんにちは。だんだんと春らしくなってきましたが皆様はいかがお過ごしでしょうか？今年はコロナウイルスの流行で戸惑いもあると思いますがデイサービスようざん並榎では手洗い・うがいを徹底し、利用者様の体調管理に気をつけ、利用者様に喜んで頂けるように沢山のやおつレクリエーションと楽しいゲーム、体操を用意しています。

3月3日はマスクを着用してのイベントになりますが職員が仮装を行ない、お内裏様とお雛様になりきりました。利用者様にはひな祭りクイズとゲームをして楽しんで頂きました。おやつにはひなあられを提供し、「久しぶりに食べたよ」と懐かしそうにおっしゃっていました。



4日は全国B級グルメで「徳島県のそば米汁」を提供し、「そば粉の味がよくでてるよ」とじっくり味わいながら召し上がっていらっしゃいました。14日はデイサービスようざん並榎のパティシエ男子が「マシュマロムース」を作り「さっぱりしていて美味しいよ」と男性職員が作ったおやつに喜ばれていました。

18日はお彼岸に、あんこときな粉の2種類「ぼた餅」を提供し召し上がって頂きました。

まだまだウイルスの影響は色々あると思いますが利用者様の安全、健康を第一に考え自分の健康にも気をつけ、職員同士のチームワークを大事にしていきたいと思っております。(清水)

## グループホームようざん栗崎



こんにちは！去年の10月にショートステイようざんから異動して参りました水野と申します。どうぞよろしくお願いたします。

では早速、2月下旬から3月中旬に行なわれた主なレクリエーションについてご報告いたします。

2月26日のおやつレクリエーションでは桜餅(道明寺)を作りました。利用者様があんを丸めたり桜の葉をまいて下さり、美味しい桜餅が出来ました。2月28日の制作レクリエーションでは花束を作りました。市販の造花と利用者様が作られた造花をバランスよく束ね、きれいにラッピングし、とても素敵な花束が出来ました。

3月3日のひな祭りレクリエーションでは、カラフルで華やかな「いなりちらし寿司」を作りました。また、ひな祭りの由来やひし餅の3色の意味等をクイズとして出題し、とても盛り上がりました。3月6日はお誕生日レクリエーションを行いました。フルーツたっぷりのパフェを作り、3月生まれの利用者様をお祝いしました。さらに裁縫がお得意な利用者様と職員の手作りの巾着袋をプレゼントされた利用者様は「これ、いいね〜♪」と、とても嬉しそうにおっしゃっていました。

3月9日のおやつレクリエーションでは、群馬の郷土料理の1つ「じり焼き」を作りました。地域によって、「焼きもち」「じり焼き」等様々な呼び方があるそうです。食紅を入れた生地を利用者様がホットプレートで焼いて下さり、桜色のじり焼きができました。皆様に好評だったため、3月13日のおやつレクリエーションでも、じり焼きを作りました。

今後も利用者様に喜んで頂けるレクリエーションをたくさん企画いたします。どうぞお楽しみに！(水野)

## ケアサポートセンターようざん大類



皆様こんにちは。今年も寒暖差が激しく、暖かくなったと思ったら翌日は急に寒くなり、雪まじりの雨が降ったりと気候が安定しません。体調を崩したりしてはいないでしょうか？

さて、ケアサポートセンターようざん大類では季節を感じていただく為にひな祭りの飾り作りを行いました。皆様それぞれお好きな折り紙を選んでいただき様々な雛人形の飾りが出来上がりました。こちらは廊下に飾り楽しんでいただいています。また、ひな祭り当日には牛乳に甘酒を混ぜた甘酒ミルクを作り、ひなあられと一緒に召し上がって頂きました。「雛人形は早くしまわないとお嫁に行けなくなるっていいですけど、本当ですかね？」などと話をしたり、ひな祭りの

歌を歌ったりして、楽しいひと時を過ごしました。

これからになりますが、皆様がお好きな麺類で焼そばを作る予定で、準備から一緒にやっていただこうと考えています。

今年は新型コロナウイルス等で色々大変ではありますが、衛生面に気をつけて楽しく作る事が出来ればと思っています。(内山)

## ケアサポートセンターようざん中居



皆様こんにちは。

'春'始まりの季節ですが、暖かくなったり寒くなったりとまだ気温の変化が激しく、皆様は体調など崩されていないでしょうか。ケアサポートセンターようざん中居では利用者様、職員共に元気に過ごしています。テレビを点ければ連日感染症のニュースばかりですが、手洗い、うがい、アルコール消毒を徹底し乗り切りましょう！

さて、ケアサポートセンターようざん中居では3月のお節句、ひな

祭りのイベントを行いました。手作りの雛壇を作り、投扇興で楽しんで頂きました。

また、桜の開花を楽しみにしながら、桜の壁画を制作致しました。玄関に飾ると「キレイだね〜」「いいね〜」などのお声がたくさん聞こえてきます。満開の桜が咲くころには、感染症も落ち着きお花見ができることを願うばかりです。来月も笑顔溢れる楽しい月になりますよう、職員一同企画していますので楽しみにして下さいね^^(佐藤)

## 居宅介護支援事業所ようざん

コロナウイルスの感染が広がっています。他県ではデイサービス事業所が休業しました。デイサービス職員が利用にあたる日に電話で安否確認をしたり、昼食を配達したり、または時間短縮で入浴のみを利用されたりと工夫しながら対応しているそうです。私たちの身近にもいつ同様のことが起こるか分かりません。ケアマネージャーも日頃から各事業所などと連絡を取り合い、非常時もスムーズに連携が取れるような準備が必要に思います。それでも、やはりいつものサービスがいつも通りに受けられることが高齢者にとっては一番の安心に繋がると思います。どうか一日も早い終息を願うのみです。(石橋)

# 介護付き有料老人ホームグランツようざん



春になり日中暖かくなり始めてきましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか？

今年は、1月に出始めたコロナウイルスが、先月から拡大して感染者が増え続けているため、外部からの面会は禁止となり、人混みの中や遠出を控えるようにと注意がありました。また手洗い、うがい、水分補給を徹底し、利用者様へのウイルス感染やインフルエンザを防ぐことで皆様毎日元気で穏やかに過ごしていらっしゃいます。

そんな中でも利用者様は積極的に体操や散歩に参加され、音楽が流れるとテレビの方に向けて真剣に体操を始めます。それはそれは皆さん毎日頑張って元気に身体を動かされていて、私達職員も見習わなくてはと頭が下がる思いです。

介護付き有料老人ホームグランツようざんでは新型コロナウイルスの感染者を出さないように引き続き、手洗いやうがい、アルコール消毒などしっかりと行っていきます。

利用者様のちょっとした変化も見逃さないよう心掛けていきたいと思ひます。そしてこれからも、利用者様に寄り添いながら楽しいひと時を過ごせるように努力して参りたいと思ひますのでどうぞよろしくお祈りします。(佐藤)

## デイサービスぽから



皆様いかがお過ごしですか？終息の見えないコロナ感染症ですが、私達の出来る事をして予防に努めています。長期間になりそうですがへこたれず頑張ります。

さて、デイサービスぽからの様子はと申しますと、新規利用者様が同時期に多数増え職員が名前や顔を覚えるのに少し苦労してしまつた(もちろん今はバッチリですが!)という嬉しいご報告と、新入職員が2名もいるというもう一つ喜ばしいご報告があります。新人職員の田中さんと高柳さんはまだ10日程の勤務ですが、利用者様に笑顔で接し、職場の空気にも馴染み、デイサービスぽからの戦力になりつつ



あります。2人にはゆっくり仕事を覚えてもらいながらベテラン職員も一緒に成長していきたいと思ひます。

毎日慰問もなく、寒くて散歩もままならず限られた中、あの手この手の工夫と職員の話術や団結力で、利用者様と楽しく過ごす笑顔の絶えないデイサービスぽからです!(芝田)

## グループホームようざん八幡原



桜の便りが次々に聞かれるこの折、皆様におかれましては益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。さて、グループホームようざん八幡原は4月で開設1年を迎えます。私自身も何もかもが初めての経験だった為1年があつという間に感じました。

利用者様は勿論、ご家族の皆様や職員のお陰で2年目を迎える事が出来ました。引き続き、グループホームようざん八幡原では利用者様が出来る事は職員の業務ではなくケアとして捉え、今までご自宅で当たり前にしてきた事が出来る環境を作っていきたいと思っています。「当たり前の生活を当たり前」を目標に自由な発想ご利用者の素敵な笑顔を、生活を、より一層豊かなものにできるよう尽力していきます。

これからもこの素敵な笑顔を見続けられる様に全力で笑いあっていきたいと思ひます!(湯本)



## グループホームようざん飯塚



皆さんこんにちは。冬の寒さから春の暖かさを感じる季節になり、過ごしやすく気持ちのよい日々が続いていますが、いかがお過ごしでしょうか?

グループホームようざん飯塚では入居者様が4名、共用デイサービスの方が1名、新しくご利用される事になりました。皆様お元気でお優しく、他の利用者様とすぐに親しくなられ、賑やかに会話を楽しんでいらっしゃいます。ご家族の話や世間話をしたり一緒に苑内の飾り付けや散歩をしながら、私達職員も楽しい日々を過ごさせていただいています。今月のランチレクリエーションでは、ひな祭りにちなんで『ちらし寿司、アサリのお吸い物、フレッシュサラダ』をみんなで作り、召し上がって頂きました。おやつレクリエーションではお誕生日の方が3名いらっしゃったので、手作りケーキを作ってみんなでお祝ひしました。一緒に料理や作業を行いながら利用者様との信頼関係を築くと共に、安心して生活を送って頂けるよう、心を込めたケアを行っていきたく思います。



新型コロナウイルスが大きく世間を騒がせていますが、グループホームようざん飯塚では利用者様、職員共に大事無く過ごすことが出来ています。手洗いうがい、アルコール消毒等をこまめに行うことを意識したお陰だと思ひます。今後も気を抜かず、利用者様、職員みんなで健康に過ごしていきたいと思ひます。(木下)

## スーパーデイようざん小埜



寒さも終わり早い春がやって来たスーパーデイようざん小埜では、利用者様一人一人へ元気で明るい笑顔での対応を心がけています。利用者様も笑顔返して下さり、元気に過ごす事が出来ています。

2月末からはドライブを兼ね、梅林ツアーを行いました。天気の良い日は車から降りて花の香りや春を感じてきました。「天気が良くて梅の花もきれいだったよ!」「良い香りだったよ!」と満面の笑みが見られました。3月に入ってから河津桜の見学にも出かけ、気分転換していただきました。

おやつレクリエーションではケーキでひな祭り、バナナ蒸しパンでホワイトデーを祝い、桜餅で春を味わいました。

これからも新型コロナウイルスの終息を願い、天候や利用者様の体調など考えながら健康的に過ごしたいと思います。(綾小路)



## スーパーデイようざん石原



皆さんこんにちは。すっかり暖かくなり、あちらこちらにお花見に出かけたい季節ですが、残念ながら感染症予防から屋外活動は控えて屋内での活動が中心となっています。

そんな中スーパーデイようざん石原で、皆さんに楽しんで頂いたイベントや活動の様子をご紹介します。まずは3月3日に開催しました『ひな祭りイベント』です。観光地でもお馴染みの職員手作りの顔出しパネルで、利用者様に男雛と女雛になって頂き記念撮影をしました。女性利用者様が女雛の時は、職員が男雛に扮するのですが眉毛と髭が濃くて凜々しいのにりんごほっぺだったり、男性利用者様が男雛の時は、逆に職員が女雛に扮した際は、今度は小麦色の女雛となったりと、その有様に笑いが絶えない賑やかな撮影会となりました。その後のお茶席でも、甘酒と雛あられにちょこっとひな祭りケーキで五人囃子の謡い、横笛、太鼓、小鼓、大鼓に続いて舌鼓を打ちながら「いや～良かったよ～」「面白くてお腹が痛いよ」と、こちらも笑顔の絶えないお茶席となりました。



その他にも季節の壁画や室内飾りを、皆で力を合わせて手先をフル稼働して制作中です。細かい作業をすると身体も強ばるので、そんな時は体操をして身体をほぐして気分転換! 棒体操では目をつむって棒を握ったり離したりするのですが、あちらこちらから「あーっ、落ちちゃうー」「こりゃあ難しいねえ」と悪戦苦闘の声が聞こえます。それでも最後の決めポーズの剣士の構えでは「いやー!」と気合の入った掛け声と共に棒を振り下ろしていらっしゃいました。

この気合の入った掛け声で、感染症も退散してくれる事を願いつつ、アルコールと次亜塩素酸での消毒と手洗いうがいを継続して、利用者様は勿論職員も元気に楽しく過ごして行きたいと思えます。(林)



## ケアサポートセンターようざん



やわらかな春の日差しが嬉しい季節になりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか？

少し前になりますが、バレンタインデーに、手作りのチョコレートを女性の利用者様と作りました。その様子を見守っていた男性利用者様は「まだか？」とニコニコしながらおっしゃっていました。出来上がりを提供すると一瞬でお皿が空に！「おいしかった！」「甘くてうまい！」と甘い笑顔がホールにあふれていました。

また、日中の気温が上がってきたということもあり外出する機会が増えてきました。お散歩に出かけると、梅の花がきれいに咲いていて、皆様声を上げ「わ～きれいだよ」「春だね～」と嬉しそうな表情を浮かべていらっしゃいました。写真をご覧ください！梅の花にも負けないくらいの満開な笑顔じゃないですか！こんなすてきな笑顔をもっと見たい！その笑顔で私達職員も笑顔にさせていただきたい！と思いまし

た。これから桜が咲き春の景色に移り変わりますが、利用者様がどんなすてきな表情を見せて下さるのか今からワクワクしています。日常生活でも退屈にならないよう色々なレクリエーションを考えていきたいと思います。(金田)

## ケアサポートセンターようざん双葉



皆様こんにちは！ケアサポートセンターようざん双葉です。

今年は例年よりも桜の花が早く咲き始め暖かな日が続いていますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。世間ではインフルエンザや新型コロナウイルスが蔓延しており色々な行事が中止されている現状です。しかしながらウイルスの予防というのは手洗いうがいと細菌を寄せ付けない抵抗力です。

ケアサポートセンターようざん双葉では1日3回の手洗いうがいと定時のアルコール消毒・毎日の機能訓練の励行でインフルエンザの症状はもとより熱発する利用者様もいらっしゃらず、皆様元気に過ごしていらっしゃいます。

桜が咲き始め、暖かい陽気が続き、外出の機会が増えました。また、最近では小板橋所長がギターの演奏をご披露させていただいています。午後のひと時ミニコンサートとして利用者様はもとより職員も所長の演奏に驚きを隠せませんでした。レパートリーが増えているようなので次の演奏を今から楽しみにしています。新型コロナウイルスによる暗いニュースが続いていますが、引き続き利用者様の体調管理に十分注意しながら、皆様が不安を感じることなく普段の生活を送れるよう努めてまいります。

今から満開の桜を皆様と一緒に見に行くのを楽しみにしています。(大塚)

## ケアサポートセンターようざん貝沢



日に日に暖かくなり、春を感じる今日この頃です。皆様は如何お過ごしでしょうか。毎日笑顔の絶えない、ケアサポートセンターようざん貝沢です。春らしいイベント企画として、三月はまず、ひなまつりのおやつレクリエーションを行いました。職員が心を込めてデコレーションしたデザートはあまりの出来栄えに食べてしまっは勿体ない!と惜しむ方や、あっという間にペロツとたいらげてしまう方と評判は上々でした。



ある日のランチレクリエーションでは「登利平」の「鳥めし弁当」を提供しました。皆様、「懐かしいなあ、よく食べていたよ」「変わらない味だねえ」と舌鼓を打っていらっしゃいました。また、毎月恒例のお誕生日会ですが、ケアサポートセンターようざん貝沢では三月生まれの利用者様が多く、たいへん賑やかに誕生日をお祝いしました。「おめでとう」の声が飛び交う中、皆様とても素敵な笑顔で手作りケーキを召し上がっていらっしゃいました。これからも「利用者様の笑顔」をテーマに利用者様、職員で楽しいレクリエーションを企画して参りたいと思います。(高橋)

## ケアサポートセンターようざん栗崎



ケアサポートセンターようざん栗崎では、3月は桜の開花より先に一足早く満開の花が咲き誇りました。というも4人の利用者様の誕生日会が催されたからです。およそ週に一度は誕生日会が催されるとあって、担当スタッフは会場の準備やらその方の人生を深く掘り下げていく作業を行います。昭和の戦中戦後の時代を過ごしてきた皆様の生き様は、我々の想像を超えた物語を教えてください。命からがら戦火を潜り抜け、戦後の厳しい日々の中であっても、誰もが夢と希望に満ち溢れていたに違いありません。当日は皆様、ほぼ一世紀近く人生を歩んで来たとあって貫禄たっぷりのコメントを披露して下さいました。皆様が若かりし頃描いていたロマンや思いがひひしと伝わってきて感慨深く、堂々としたお姿から発せられるお言葉が他の利用者様の感動を呼んでいました。私達職員も言葉の重みがずっしりと心に響き、圧倒されるばかりです。1年に1度の大切な日を、皆様と共に迎えられた喜びに会場内が沸きます。胸にジーンとくる場面では、涙を浮かべる利用者様もいらっしゃり、誕生日会はとても感動的で楽しい雰囲気になりました。(遠藤)



## ケアサポートセンターようざん小埜



新型コロナウイルスが猛威を振るい、外出規制やテレワーク等の仕事の変化、また、マスクやティッシュペーパーが品薄になり、日々の生活に不安を感じている人が多くいると思います。さらには選抜高校野球の中止、相撲の無観客試合、オリンピックもどうなることか分からないという世の中。なかなか明るく元気になるニュースがなく、日本全体ないしは世界全体が暗いムードになりつつあります。

しかしながら、そんな時だからこそ工夫と努力次第で暗い雰囲気を明るい雰囲気に変えることができる! ということで、ケアサポートセンターようざん小埜では3月3日の桃の節句である雛祭りの日に、職員が工夫と努力をし、大いに盛り上がったイベントを行いました。

まず職員の仮装によるダンス、曲はミッキーマウスマーチです。いつもは普通の男として勤務している男性職員が、この日に限っては、顔に化粧を施し、金髪のカツラをかぶり、リボンをつけ、全身黒タイツにイチゴパンツを履いて登場するという演出に、利用者様、職員ともに大笑い。そのあとは甘酒とフルーツポンチを召し上がっていただきました。利用者様は皆様「美味しい、美味しい」と口々におっしゃって、私達職員も大変嬉しく、楽しい時間を過ごすことができました。

また、3月が誕生日の利用者様に、職員みんなで色紙を作り、お祝いさせていただきました。これからも健康に長生きしてほしいと職員一同願っています。

冒頭にも書きましたが新型コロナウイルスの影響で社会全体がどうなるか分からない状況ではありますが、ケアサポートセンターようざん小埜は、それに負けないよう、より明るくなるよう努力していくつもりです。これからも、どうぞよろしくお願ひいたします。(相澤)

## ケアサポートセンターようざん飯塚



桜は美しく咲き、これからは藤の花、菖蒲の花が咲き楽しみです。ケアサポートセンターようざん飯塚では、春の季節を楽しむ一環として、旬の「ウド」「タラの芽」「菜の花」といった食材を、利用者様が一生懸命に揚げて下さいました。カラリと揚がった香り高い天麩羅に、皆様舌鼓をうっていらっしゃいました。

現在、新型コロナウイルスの感染が世界中に広がっています。その様な中でも、手洗い、うがいはもちろん、体操やレクリエーション活動で元気いっぱい体を動かし、自己免疫力アップを図っています。

私たち職員は、ご家族が安心して大事な方の命を預けて頂ける様に、日々取り組んでまいります。「温かい笑顔と心」を忘れず、これからも誠心誠意、頑張っていきたいと思ひます。(米岡)



## ケアサポートセンターようざん藤塚



皆さんこんにちは。寒暖差の激しい日が続きますが、いかがお過ごしでしょうか？

ケアサポートセンターようざん藤塚では、利用者様から頂いたダルマに職員と利用者様とで、「これからも安心して健康に過ごせるように」と目を入れ、祈願しました。どちらの目に墨を入れるのか、という話から始まり、それぞれの昔話に華が咲き、賑やかな開眼式となりました。

ケアサポートセンターようざん藤塚では春を感じていただこうと、暖かい日に鼻高展望花の丘へ、春を感じるドライブに出掛けました。菜の花や、少しばかり早く咲いた桜をバックに素敵な記念写真を撮ることが出来、帰り道では、「綺麗だったねえー。また来たいね。」と、皆様大変喜んでいらっしゃいました。



日中身体を動かしたくなった利用者様は、職員と一緒に風船バレーを行ったり、細かい動きをする少し難しい体操など、積極的に参加して下さり、私達職員のほうがかいつも利用者様に元気を頂いています。

これからも施設での生活に、より満足して利用者様の笑顔が絶えない楽しい毎日をご過ごしていただけるよう精進していきたいと思えます。

暖かくなってきたとはいえ、まだまだ寒い日もありますので、皆様お身体を大事にお過ごし下さい。(橋本)

## ケアサポートセンターようざん並榎



新型コロナウイルスが世界中に猛威を振るって、人々を恐怖に陥らせています。世の中、何もかも自粛で気持ちが↓(下)向きになりがちな今日この頃です。

こんな時こそ↑(上)を向いて歩こう♪~ですね!上を向いて笑顔でいれば自然と免疫力も上がってウイルスも寄り付かないでしょう(\*´艸`)

利用者様の笑顔を引き出す一番の優れものはやはり手作りおやつ。一緒に作って召し上がって頂けば皆自然と笑みがこぼれますね(^^)

それから競い合いながら歓声をあげて行うゲーム!楽しく笑顔で行えば免疫力もUPしますね。

そして、外出はなかなかままならないけれど散歩だったら大丈夫。ほころび始めた桜や盛りの水仙に心も和みます。すっかり春らしくなった様子にほっと一息ついてらっしゃいます。

この先も新型コロナが終息するまで気は抜けませんがいつも明るく笑顔で心とむ空間を作って行きたいと思えます。(市川)

## 特別養護老人ホームアダージオ



箕郷、榛名、秋間とそれぞれ梅まつりがはじまりました。今年も紅梅、白梅が見事に綺麗な花を咲かせてくれています。皆様いかがお過ごしでしょうか。今月、特別養護老人ホームアダージオでは第一回カラオケ大会を予定していましたが、残念な事に、新型コロナウイルス感染症の影響で5月に延期になってしまいました。利用者様も職員も今月の本番に備え練習を重ね、楽しみにしていました。ご家族のご面会もできず申し訳ございません。さて、3月といえばやはり桃の節句、お雛祭りです。灯りをつけましょぼんぼりに〜♪3月3日にむけて歌をうたい、3日には、ちらし寿司を頂き春を感じていただきました。

私事ですが、子供の頃の思い出を少しお話ししたいと思います。毎年3月3日になると、お稲荷さんやちらし寿司、海苔巻を母が作ってくれました。当日のお弁当も必ずお寿司でした。この時期になると母のお寿司が恋しくなります。利用者様も美味しいお料理でご家族の心もお腹も幸せいっぱい、明るく笑顔にしてくれていた事と思います。皆様の笑顔をたくさん拝見できるように、喜んでいただけるよう、楽しく過ごしていただけるよう頑張ります。どうぞ宜しくお願いいたします。(廣瀬)

## スーパーデイようざん双葉



一日一日と暖かい日が増え春の足音が近づいてきました。3月は何かと大変な時期ではありましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか？スーパーデイようざん双葉では、連日明るく楽しい笑い声が聞こえています。

3月3日は桃の節句のひな祭り。女性利用者様が多い双葉では手作りの桜餅でお祝いました。ホットケーキミックスを食紅で桜色にしてホットプレートで薄く焼き、あんこを挟んで桜の葉っぱで巻いた簡単な物ですが、皆様「美味ー！」と大好評でいくつも召し上がる利用者様もいらっしゃいました。「美味しい」という言葉はおやつレクリエーションをしたときに、私達職員にとって何より嬉しいお言葉です。

またスーパーデイようざん双葉では普段のゲームレクリエーションでも盛り上がっています。準備体操から積極的に参加され、その後色々なゲームを行っています。特に得点を競うゲームでは、皆様普段あまり見せない真剣な表情で頑張っている様子です。戦い終わってノーサイド。最後は皆でバンザイをしてそれぞれの健闘を称え合います。

今年の桜はいかがでしたか？堪能したよ!!という方も見られなかったな~という方も、是非スーパーデイようざん双葉の桜の壁画を見にいらして下さい！皆で力を合わせた見事な桜と、桜に負けない皆様の笑顔満開でお出迎えます！（薄井）

## ショートステイようざん並榎



みなさんこんにちは。ショートステイようざん並榎です。テレビでは連日新型コロナウイルスの感染のニュースが報道されています。それに伴ってご家族の面会もお断りしていますので、今回は利用者様の普段の様子をいつもよりたくさんお知らせできればと思います。

ショートステイようざん並榎では、利用者様に合わせて様々なレクリエーションを実施しています。

まずは三角積みです。牛乳パックで作った三角形の輪を積んでいくのですが、手作りですのでキレイに三角形になっているものもそうでないものがあります。そのため、積んで行く際にバランスに気を付けたり、置くときにゆっくりと置かないと倒れてしまう為、集中力がようになります。職員や他の利用者様と競争し、どちらがたくさん積めたか、どちらが早く積めたかなど、意外に盛り上がります。

習字をする日もあります。元々習っていた方や教員として勤めていた方は本当に字がお上手でいつも感服させられます。ご本人は納得いかないご様子で、「また練習しないと」などとおっしゃいますが、その向上心も見習いたいところです。

特に人気があるのは歌唱レクリエーションです。こちらが提案する



前に利用者様に「歌かけて～」とリクエストされます。歌のお好きな利用者様が多く、歌の時間が楽しみになっているようです。最初はそこまで乗り気ではなかった方も、いざ歌がかかると陽気に歌っていらっしゃる、なんてこともあります。

体を動かすレクリエーションでは、風船バレーが人気です。天気が悪かったり気温が低くてなかなか外出できない時期によく実施します。体を動かしていると笑顔が増えて、皆様声を出しあいながら風船を落とさないように協力して行っています。

23日には食事レクリエーションとして、パンとサラダを提供しました。パンは入居しているとなかなか食べる機会がありません。久しぶりのパンに「ご飯も良いけど、たまにはパンもいいねえ」と笑顔で話して下さいました。

ショートステイようざん並榎では外食レクリエーションも企画中です。残念ながら感染症の影響でしばらくは実施が難しいのですが、外食レクリエーションも皆様に喜んでいただける様、企画を練っていますので、ご期待頂ければと思います。

職員一同、感染症の予防に努め、皆様の笑顔が見られるよう尽力して参りますので、今後ともよろしくお願い致します。(森口)

## ショートステイようざん



皆さん、こんにちは！連日、新型コロナウイルスに関する事で皆様の生活にも様々な影響が出ている事と思います。マスクやアルコール消毒液、そして一時はトイレトーパーやティッシュまで不足する事態となってしまう、不安を感じる方も多かったことと思います。私たちにできる感染症対策を行いながら、利用者様が安心して健康に楽しく過ごせる工夫をしたいと日々考えています。そんな中、春を感じるとても陽気の良い日があり、利用者様からお花見の話題が出ました。広告を見ながら召し上がりたいものをあげていただきました。「カレーラーメンひとつお願いします」とおっしゃる利用者様に続き、たくさんの意見が飛び交いました。職員がいつか実現したいと思い、オーダーをとって回りました。そんな日常の温かい時間が、少しでも利用者様の不安を取り除く助けになれば、と思います。全員が健康でウイルスに負けない免疫力をつけることを目指していきたいと思っています。



今月のスタジオようざんでは、お2人の女性利用者様にお着物を着ていただき撮影させて頂きました。お2人とも本当にお綺麗です。「こんなにきれいにしてくれてありがとう」のお言葉に、私達職員は感無量です。こちらこそ、ありがとうございます。いつまでもお元気でいて下さいね。(竹内)

## 特別養護老人ホームアンダンテ



春風が心地よい季節となりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか？

特別養護老人ホームアンダンテでは、初めての百寿のお祝いがありました。他利用者様と職員の拍手の中、主役となる利用者様を地域交流室にお迎えし、100年の歴史と共に、ご家族よりお借りした昔の写真をプロジェクターに映し、若き日のお姿を皆さんで拝見しました。

軍服を着たご主人の写真には「お父さんだ」とおっしゃり、地域の芸能祭で踊りを披露している姿、ゲートボールでポーズを決めている写真には「いつ撮られたんだろう」とおっしゃいながらその頃を懐かしんでいらっしゃいました。戦争の頃は「毎日怖い思いをしていた」という言葉に胸が締め付けられました。壇上にはお祝いの花、全職員で書いた色紙のプレゼント、そして施設長の挨拶の中に、ご家族からの感謝の言葉と、初めてご本人様に会ったときの優しいお顔に一目ぼれして



入所していただいたというエピソードもありました。最後は、職員による『川の流れのように』の演奏と、皆さんの合唱で和やかな雰囲気の中、式を終えました。まだまだお元気で過ごしていただけるよう、大切な時間を一緒に過ごしていきたいと思っております。

来年も再来年も100歳を迎える方がいらっしゃいます。楽しい時間を共に過ごせるよう私達職員も元気に頑張りたいと思っております。

今回、写真や生活史を提供して下さったご家族には感謝申し上げます。私達もお祝いができたことを心から光栄に思っております。(梅澤)

## 特別養護老人ホームモデラート



皆さんこんにちは。いかがお過ごしでしょうか？特別養護老人ホームモデラートの入居者様は、本日もご自身のペースで元気に日々の生活を送っていらっしゃいます。

さて、日に日に暖かくなってきてはいますが、現在も新型コロナウイルス等の感染症予防で、外出しにくい状況が続いています。そんな中、入居者様に少しでも季節を感じていただきたいと思い、施設内ではありますが、桜の花の貼り絵のレクリエーションを行いました。季節を題材に貼り絵をすることによって、指を使うことはもちろん、今がどのような季節であることなのかを少しでも感じていただく為です。貼り絵をさせていただいている間、利用者様と職員の会話も弾み、楽しい時間が過ごせたかと思えます。これからも季節の変わり目にはその時期を感じられるレクリエーション等を入居者様に提供し、楽しい時間が過ごせるように努めていきたいと思っております。

感染症対策の関係で、ご家族にご心配とご迷惑をおかけすることもあるかと思えますが、入居者様の安全を守る為にもご理解とご協力の程、よろしくお願い致します。(山木)



# ケアサポートセンターようざん 事業所案内

所在地	提供サービス	事業所名	電話番号	FAX
高崎市 上並榎町 1180	看護小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん	027-386-6643	027-387-0310
	訪問看護	訪問看護 ケアサポートセンターようざん	027-386-6643	027-387-0310
	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん並榎	027-386-5843	027-387-0310
	グループホーム	グループホームようざん	027-362-0300	027-362-0036
	請求事務	本部事務所	027-362-0300	027-362-0036
高崎市内並榎町 1164-1	デイサービス	デイサービスようざん並榎	027-362-4373	027-329-6648
	ショートステイ	ショートステイようざん並榎	027-329-6643	027-329-6648
高崎市内並榎町 1182	居宅介護支援事業所	居宅介護支援事業所ようざん	027-329-5443	027-388-9144
	高崎市地域包括支援センター	高齢者あんしんセンターようざん なみえ	027-388-9143	027-388-9144
高崎市栗崎町 141-1	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん栗崎	027-353-4393	027-353-4392
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん栗崎	027-350-9981	027-353-4392
	ショートステイ	ショートステイようざん	027-386-8643	027-386-8644
	グループホーム	グループホームようざん栗崎	027-381-8283	027-381-5050
高崎市貝沢町 1492-1	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん貝沢	027-386-5043	027-386-5044
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん貝沢	027-386-5143	027-386-5044
高崎市双葉町 22-9	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん双葉	027-386-9943	027-386-9843
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん双葉	027-386-9743	027-386-9843
高崎市石原町 4516-1	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん石原	027-381-6743	027-381-6943
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん石原	027-381-6843	027-381-6943
高崎市飯塚町 1030-1	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん飯塚	027-381-6812	027-381-6544
	グループホーム	グループホームようざん飯塚	027-381-6543	027-381-6544
	定期巡回・随時対応型訪問介護	キュアステーションようざん	027-381-6136	027-381-6294
	訪問介護	訪問介護ぽから	027-381-6353	027-381-6294
	デイサービス	デイサービス プランドールようざん	027-381-6429	027-381-6294
	サービス付高齢者住宅	ナーシングホームようざん	027-381-6457	027-381-6294
高崎市倉賀野町 2191-1	グループホーム	グループホームようざん倉賀野	027-329-5743	027-329-5843
	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん倉賀野	027-387-0043	027-387-0343
高崎市内中居町 557-2	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん中居	027-386-8043	027-386-8143
高崎市内小埜町 1052	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん小埜	027-386-4343	027-386-4443
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん小埜	027-386-4143	027-386-4443
高崎市綿貫町 750-1	デイサービス	デイサービスぽから	027-386-5776	027-381-6043
高崎市八幡町 768-1	特別養護老人ホーム	アンダンテ	027-395-7077	027-395-7078
	ショートステイ	アンダンテ	027-395-7077	027-395-7078
高崎市藤塚町 324-2	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん藤塚	027-395-5543	027-395-5544
高崎市八幡原町 1009-30	特別養護老人ホーム	モデラート	027-386-6255	027-386-6245
	ショートステイ	モデラート	027-386-6255	027-386-6245
高崎市八幡原町 1009-31	特別養護老人ホーム	アダージョ	027-386-2117	027-386-2568
	ショートステイ	アダージョ	027-386-2117	027-386-2568
高崎市八幡原町 1009-35	介護付き有料老人ホーム	グランツようざん	027-395-4043	027-395-0643
	配食サービス	配食センターぽから	027-388-1343	027-388-8743
	グループホーム	グループホーム八幡原	027-395-4911	027-395-4910
高崎市柴崎町 1160-1	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん大類	027-386-8604	027-386-8605
高崎市大橋町 104-10	生活支援サービス 便利屋さん	暮らしのサポートようざん	027-386-2297	027-386-5177

お問い合わせは、  
右記フリーダイヤルまで



0120-43-6541

ようざんで老後良い